

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年2月24日(2005.2.24)

【公開番号】特開2001-231066(P2001-231066A)

【公開日】平成13年8月24日(2001.8.24)

【出願番号】特願2000-41637(P2000-41637)

【国際特許分類第7版】

H 04 Q 7/32

H 04 Q 7/38

H 04 L 9/32

【F I】

H 04 B 7/26 V

H 04 B 7/26 109S

H 04 L 9/00 675Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月17日(2004.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

相手装置との認証処理を無線通信を介して実行する無線通信装置において、
装置と着脱可能に設けられたアンテナと、
前記アンテナの取り外しを検知する検知手段と、
前記検知手段により前記アンテナが取り外されたことが検知されると認証処理を実行する
制御手段とを具備したことを特徴とする無線通信装置。

【請求項2】

相手装置との認証処理を無線通信を介して実行する無線通信装置において、
無線通信用アンテナと、
通信回路と、
前記無線通信用アンテナと前記通信回路との接続と切断を切り替えるスイッチと、
前記スイッチによる前記無線通信用アンテナと前記通信回路との切断を検知して、この切
断と連動して認証処理を実行する制御手段とを具備したことを特徴とする無線通信装置。

【請求項3】

相手装置との認証処理を無線通信を介して実行する無線通信装置において、
無線通信用アンテナと、
通信回路と、
前記無線通信用アンテナと前記通信回路との接続と切断を切り替えるスイッチと、
所定のタイミングで前記スイッチによる前記無線通信用アンテナと前記通信回路との接続
または切断の状態を検知する検知手段と、
前記検知手段により前記スイッチによって前記無線通信用アンテナと前記通信回路とが切
断されていることを検知した場合に認証処理を実行する制御手段とを具備したことを特徴
とする無線通信装置。

【請求項4】

相手装置との認証処理を無線通信を介して実行する無線通信装置において、
認証処理の実行を指示するためのスイッチと、

前記スイッチの操作に連動して無線通信の出力レベルを所定値にまで低下させる出力制御手段と、

前記出力制御手段により出力レベルを低下させた後、認証処理を実行する制御手段とを具備したことを特徴とする無線通信装置。

【請求項 5】

相手装置との認証処理を無線通信を介して実行してネットワークを確立する無線通信方法において、

装置に対して着脱可能に設けられたアンテナが取り外されたことを検知し、この検知に対応して相手装置とのネットワークを確立するための認証処理を実行することを特徴とする無線通信方法。

【請求項 6】

相手装置との認証処理を無線通信を介して実行してネットワークを確立する無線通信方法において、

認証処理の実行の指示を受け付け、この受け付けに連動して無線通信の出力レベルを所定値にまで低下させ、この後、相手装置とのネットワークを確立するための認証処理を実行することを特徴とする無線通信方法。